

# 題名 高田ブロック ケアマネ・訪看連携研修会



2018年 7月20日 9月14日

会場 第1回上越地域医療センター病院  
第2回知命堂病院

ケアマネ・訪看連携研修会が開催されました。

参加者は第1回 23名  
第2回 18名が参加されました。

研修対象は高田地区のケアマネージャー  
(定員20名 各事業所1名)  
対象地域の地域包括支援センター(各1名)  
病院連携室の看護職等(各1名)  
訪問看護ステーション管理者(各1名)

目的は①訪看との連携に困っている事や相談したい内容を検討し、お互いの業務に役立てる

②連携の為に課題を明確にする

③顔の見える関係づくり

- お互いの役割、活動状況、悩みが分かる
- 顔の見える関係づくりにより、気軽に相談でき訪看の利用が出来ることを目標に挙げました。

研修内容はグループワーク(1グループ5~6名)付箋に悩みや疑問点など3枚程度で記入してもらい、カテゴリー別に分類をし、解決策を話し合うことが出来ました。カテゴリーは導入、連携、制度、コミュニケーション、サービス内容、体制、要望などに分類されていました。

グループで話し合った結果を発表することで、共有することが出来ました。

研修終了後のアンケート結果では、研修内容は有意義でしたかに対して、「はい」100%の回答がありました。理由としては悩みの共有、相談が出来た。他職種の意見が聞けて良かった。実際に業務に当たる方の話が聞けて良かった。訪看を利用に関してそれぞれの立場での考えを聞くことが出来た。参考になる意見が多かった。などがありました。

参加者は予定していた人数を下回ってしまいましたが、各グループ5~6人で積極的に意見交換ができたと思います。

今後の課題

・ケアマネ・訪看連携研修会の顔の見える関係づくりを継続



「訪問看護導入の敷居の高さ」がなかなか低くならない

・在宅医との連携

・MC ネットの活用

・病院により窓口の対応が異なるなどがあげられました。